

# 12月定例会 総括 質問

## 主な質問と答弁

金子 修一議員

### 土地開発公社の保育園用地貸与の疑問点

**問** 西八幡の保育園に貸与した土地について、貸付条件と、平成6年の買取時の金額、現在の価格を伺う。

**企画政策部長** 貸付期間は1年で、必要性を判断しながら更新する。取得費用は3億6522万円で、現在の土地価格は1億9000万円ほどである。

**問** 土地開発公社は将来的に廃止すると説明を受けているが、なぜ、土地を提供し、建物を建てさせるという短絡的なことをしたのか。

**企画政策部長** この土地は

### 平塚自民クラブ

暫定利用でしか貸し付けできないことを説明している。

**問** それでは不明瞭である。いつまで貸し付けるのか。

**企画政策部長** 土地は平成36年までに市が公社から買戻すことになっており、それが最長の期限である。

**問** この保育園の理事長は以前の本市副市長である。このような案件が起きたことに「おかしい」と思うのが市民感覚ではないのか。

**健康・こども部長** 職を離れた後の活動を縛る法律はない。不明な点はない。

### 白井 照人議員

#### 介護保険制度改正

**問** 平成27年度に新設される総合事業の委託先はどのような基準で選定するのか。また、利用者の安心・安全を担保する仕組みづくりを考えているのか。

**福祉部長** 訪問型サービスでは利用対象者のニーズに応じ、専門的なサービスを必要としない方には、生きがい事業団やNPOなどの事業者が生活援助を行う。通所型サービスは、平成27年度に基準を定め、事業展開を検討して、体制の整った事業所から順次実施する。

**問** 利用者がサービスを自分で選択し、決定できるような仕組みはできないのか。

**福祉部長** ケアマネージャーと相談し、利用者

**問** 建物を建てれば、貸し付けは長期になる。公社を長期に残すということか。

**健康・こども部長** 契約上は1年更新で、あくまでも仮設という見解である。

**問** あれが仮設の建物だと言いつつ、1年契約だからよいと、堂々とした態度で言えるのか。

**健康・こども部長** 貸し付けは1年契約で、1年更新と言いつつしかできない。

**ツインシティ土地画整理事業の問題点**  
**問** 地権者の同意が法定数

合ったサービスを選択して設定する。平成29年の総合事業への移行に向け、具体的なサービス体制の準備を進める。

**問** よろず相談センターは市内8か所に置かれているが、高齢者が増える中、現在の圏域のままで地域包括ケアシステムの機能が果たせるのか。

**福祉部長** 8圏域では難しい。平成29年までに、さらに5か所増やそうと計画している。

**問** どのように増やすのか。

**福祉部長** 高齢者が多い圏域を二つに分ける。また、圏域が広いところは、よろず相談センターの支所のようなものをつくらなければならぬと考えている。



に達したら、市は組合設立に同意するのか。

**市長** スムーズな事業運営を図るため、8〜9割の同意を目指したい。

**問** 地権者の個人情報や民間の組合設立準備会と共有しているが、これは個人情報のはずれではないか。

**市長** 市民のプライバシーをどう考えているのか。

### 吉野 和美議員

#### 国土強靭化基本法の検証

**問** 政府は首都直下地震の発生確率は30年以内で70%

**環境部長** PCB特別措置法に基づき、保管施設ごとに廃棄物の種類、個数、重量、保管状況を把握し、毎年6月に前年度末の状況を県に報告している。

**問** PCB廃棄物の処理費用は試算しているのか。

**環境部長** 重量などから処理費約5億円、運搬費約5千万円と試算している。

たヒアリングで収集したものである。プライバシーには配慮している。

**問** 大神地区の国有地に隣接する道路のセットバックがされていないのはなぜか。

**市長** 平成元年に農道の拡幅工事を行った際、当時の地権者との交渉が整わず、現在の状況となっている。

**問** 大神地区に市の予算をつぎ込むことで中心市街地

#### ツインシティ整備推進事業

**問** 2045年までに南海トラフ地震と東海地震が発生する確率はそれぞれ70%、88%と言われる。JR東海や各自治体は津波の被害を最小化するための対策を表明しているが、その被害予想は東海道新幹線の駅誘致に大きな影響を及ぼすのではないのか。

**都市整備部長** 東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会の中で国土強靭化対策の必要性を訴えながら、県との連携を一層図り、新駅の誘致に取り組みたい。

**問** リニア中央新幹線は東京から大阪まで同時開業にすべきだという議論がある。その推移を見極め、結論を導かなければならないと考えるがどうか。

**都市整備部長** 責任と覚悟を持って、新幹線新駅の誘致に取り組んでいく。

が衰退するという声を聞く。中心街の固定資産税は12億4500万円にも上るのに予算が投入されていない。市はなぜ、紅谷町の長崎屋跡地を取得して公共施設を造らなかつたのか。

**市長** 当該地は公共施設用地として活用する位置づけにない。駐輪場の整備なども行っており、お金をかけないとは感じている。

と公表した。有事の際の避難路、救援路、食糧配給路の確保を見据えて都市、交通、道路の計画を立案することが不可欠ではないか。

**防災危機管理部長** 平塚市地域防災計画で取り組みの方向を示している。これを

#### 被害を最小化するための道路整備対策は

**問** これまで道路整備は防災よりも地域の発展のために進めてきたが、財政状況により整備できない道路が増えている。地域の先行きを見据え、あらゆる災害への対策として道路の整備を早急に行うべきではないか。

**土木部長** 道路を適切に維持管理し、被害が発生した

環境厚生常任委員会

環境厚生常任委員会

### 環境厚生常任委員会

議案12件を審査し、11件を原案どおり可決すべきもの、1件を継続審査とすべきものと決定しました。

#### 主な質疑

●議案第72号「専決処分」の承認について(平成26年度平塚市一般会計補正予算)  
**問** 民生費と衛生費を増額補正して、台風被害に

対する災害見舞金の支給や浸水した家屋の床下消毒を行ったが、制度の事前周知はしているのか。

●議案第83号「平成26年度平塚市一般会計補正予算」  
**問** 民生費で特別養護老人ホームの開設準備に必要な経費を計上するが、どのようなものなのか。

●議案第85号「平成26年度平塚市病院事業会計補正予算」  
**問** 市民病院が高度急性期病院を目指す妥当性はあるのか。

●議案第72号「専決処分」の承認について(平成26年度平塚市一般会計補正予算)  
**問** 教育費を増額補正

●議案第72号「専決処分」の承認について(平成26年度平塚市一般会計補正予算)  
**問** 教育費を増額補正

●議案第72号「専決処分」の承認について(平成26年度平塚市一般会計補正予算)  
**問** 教育費を増額補正

●議案第72号「専決処分」の承認について(平成26年度平塚市一般会計補正予算)  
**問** 教育費を増額補正

### 常任委員会の審査概要

#### 教育民生常任委員会

議案2件を審査し、いずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。

議案2件を審査し、いずれも原案どおり可決すべきものと決定しました。